

富士常葉大学

劇団ふじさん最終報告

2005/4/19

1

はじめに

- ◆ 小学生から高校生を対象
- ◆ 寸劇で表現
- ◆ 年齢層によってはキャラクター衣装も
- ◆ 難しいことを極力避けた



2005/4/19

3つのテーマ

- ◆ 徒手搬送法
- ◆ 災害伝言ダイヤル171
- ◆ 非常持ち出し袋

2005/4/19

3

アンケート項目

- ◆ 五段階評価
 - ◆ 各三つの班と全体を対象
 - 1とてもおもしろかった
 - 2とても勉強になった
 - 3実生活にとっても役に立つ
 - 4簡単に実践できる
- 感想

2005/4/19

実践に役立てる応急搬送

- ◆ インタビュー形式を採用
- ◆ 寸劇終了後に児童や教師を巻き込んで復習を披露した。



2005/4/19

票会得総合結果

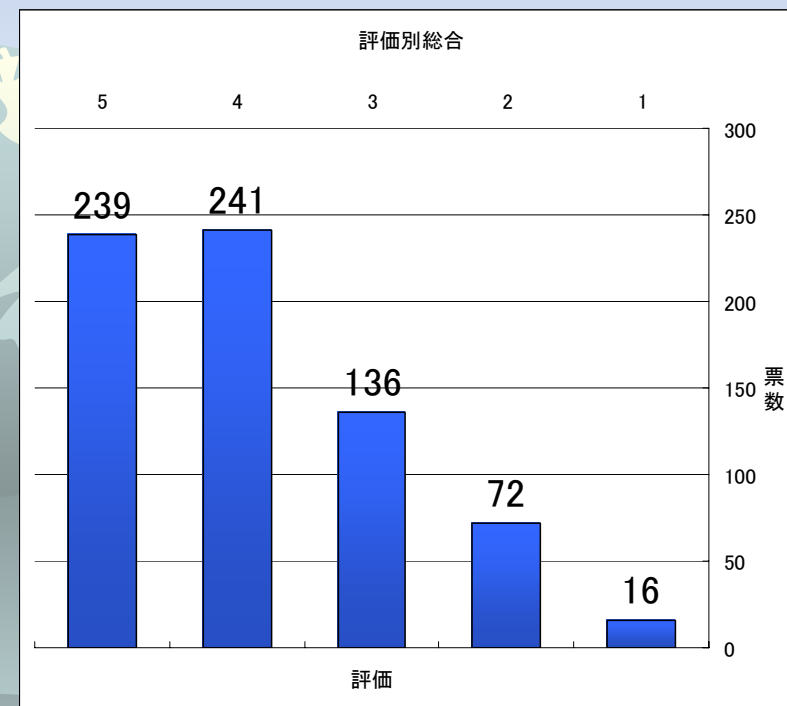
5=239

4=241

3=136

2=72

1=16



2005/4/19

6

とてもおもしろかった

5=41票

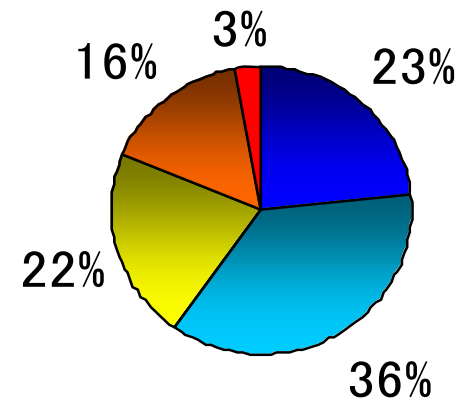
4=64票

3=38票

2=28票

1=5票

とてもおもしろかった



とても勉強になった

5 = 73票

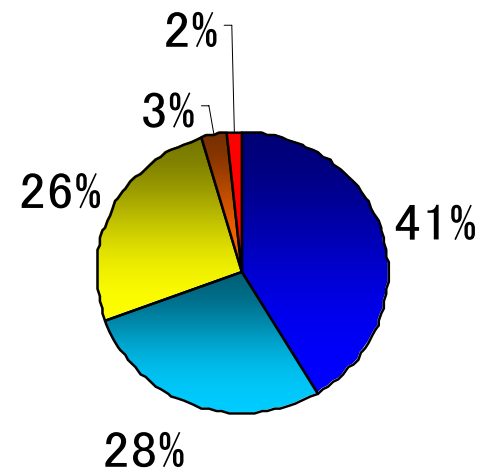
4 = 49票

3 = 46票

2 = 5票

1 = 3票

とても勉強になった



実生活にとっても役に立つ

5 = 54票

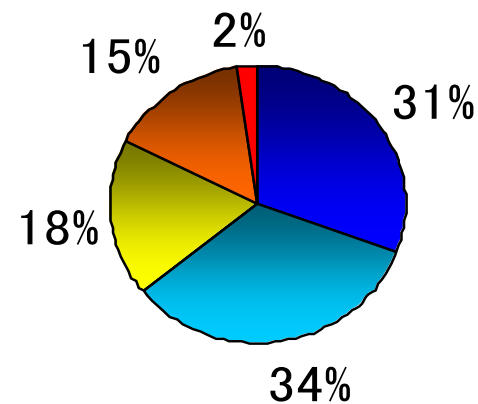
4 = 59票

3 = 32票

2 = 27票

1 = 4票

実生活にとっても役立つ



簡単に実践できる

5 = 71票

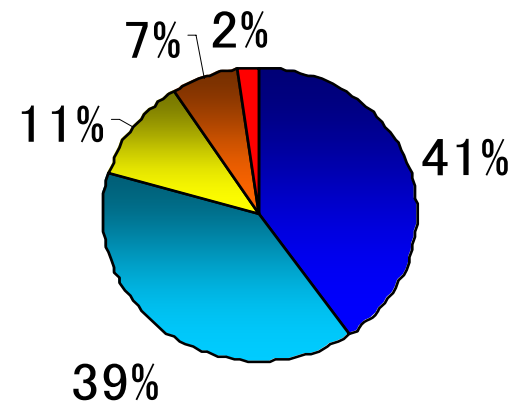
4 = 69票

3 = 20票

2 = 12票

1 = 4票

簡単に実践できる



感想や票からわかったこと

- ◆ 女子児童には徒手搬送は苦手意識があったが知識は予習以上のことを身に付けてもらえた。
- ◆ 搬送方法を具体的に教えることを意識し過ぎたためか、寸劇の内容が物足りなかった。
- ◆ 最初の盛り上げ役としての役割は、観客の児童や生徒たちに伝わり効果があった。

3-Bタイゾー先生

- ◆ 教師と生徒の関係から寸劇を行った。
- ◆ 災害伝言ダイヤルなどの重要性を指摘した。
- ◆ 被災直後の行動



票会得総合結果

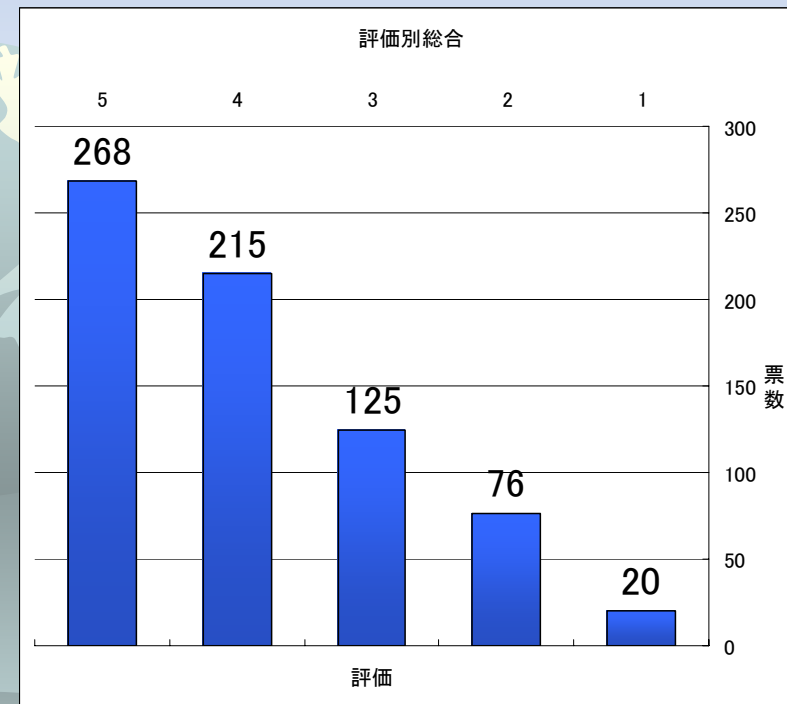
5=268

4=215

3=125

2=76

1=20



2005/4/19

13

とてもおもしろかった

5 = 72票

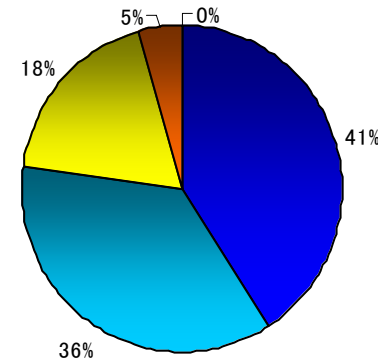
4 = 64票

3 = 32票

2 = 8票

1 = 0票

とてもおもしろかった



とても勉強になった

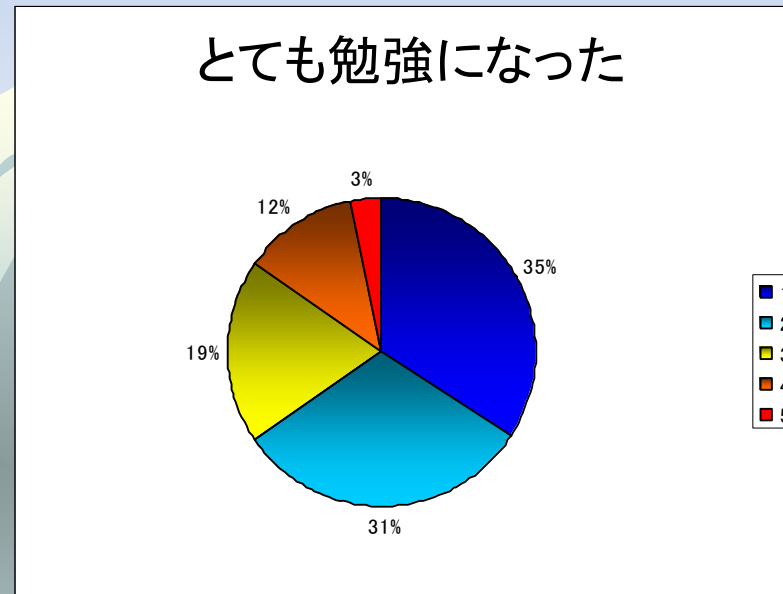
5 = 60票

4 = 55票

3 = 34票

2 = 21票

1 = 6票



実生活にとっても役に立つ

5 = 65票

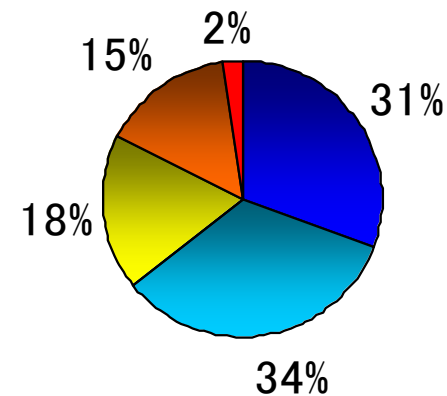
4 = 42票

3 = 30票

2 = 26票

1 = 13票

実生活にとっても役立つ



簡単に実践できる

5=71票

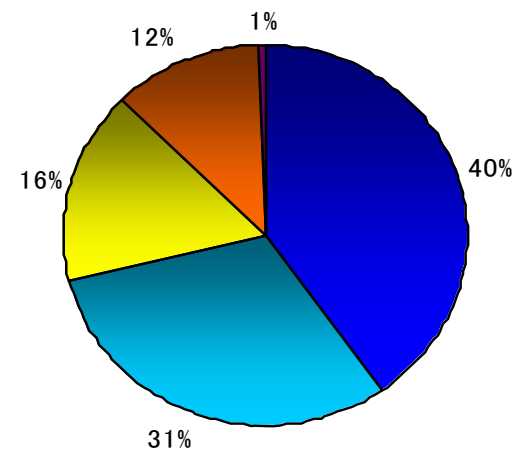
4=54票

3=29票

2=21票

1=1票

簡単に実践できる



感想や票からわかったこと

- ◆ 以外に171の電話のかけ方がわからない児童がいたので、復習以上の効果があった。
- ◆ おもしろさを演出するのにカツラは効果があった。(当日の雰囲気より)
- ◆ 基礎的なことに真剣に聞く。

非常持ち出し袋

- ◆ クイズ形式と寸劇をミックスした。
- ◆ 後半の講演にはインタビュー形式も取り入れた。
- ◆ 一番キャラクターが濃い人が含まれている。



2005/4/19

19

票会得総合結果

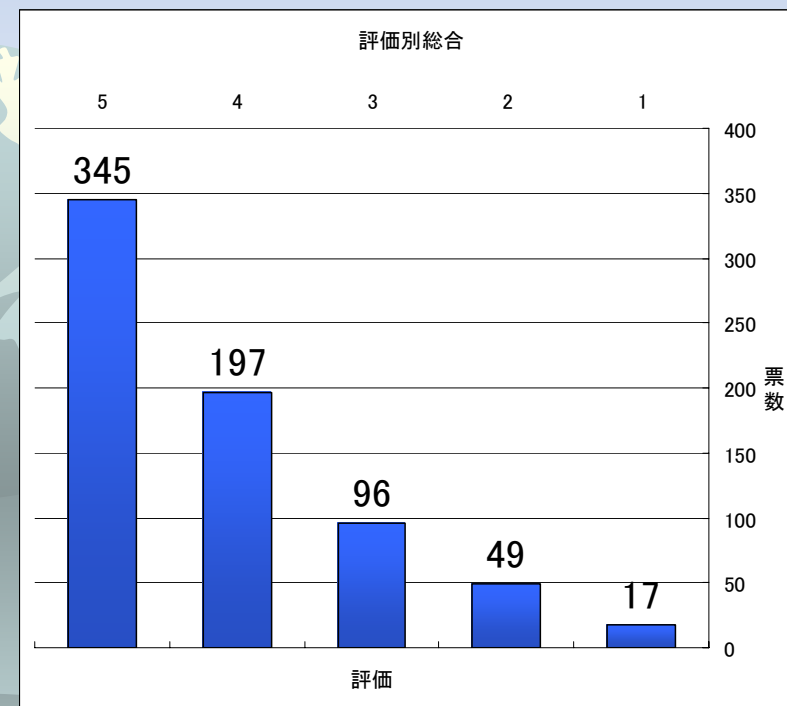
5=345

4=197

3=96

2=49

1=17



2005/4/19

20

とてもおもしろかった

5 = 96票

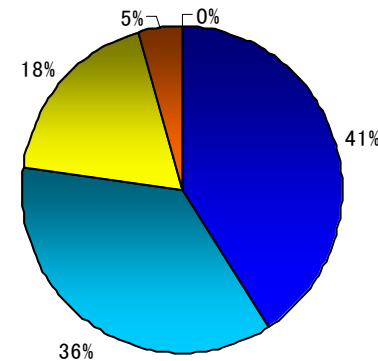
4 = 67票

3 = 11票

2 = 1票

1 = 1票

とてもおもしろかった



とても勉強になった

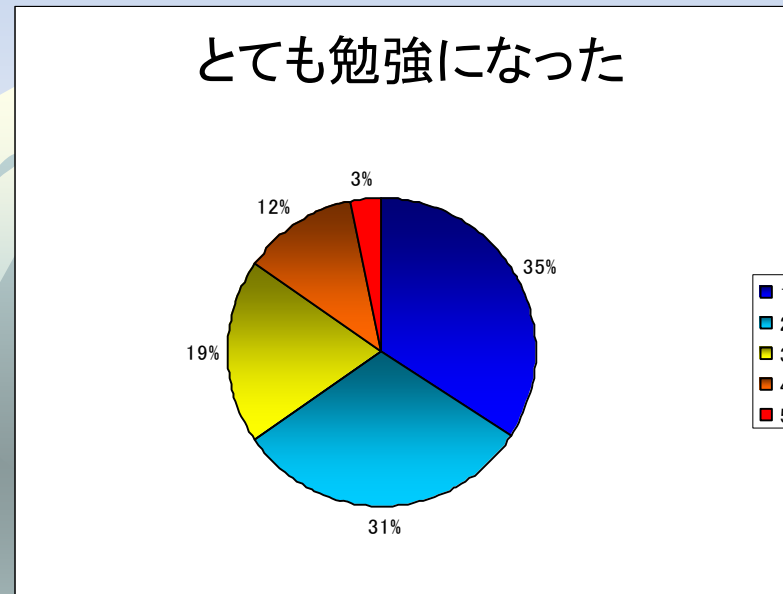
5 = 95票

4 = 53票

3 = 24票

2 = 4票

1 = 0票



実生活にとっても役に立つ

5=73票

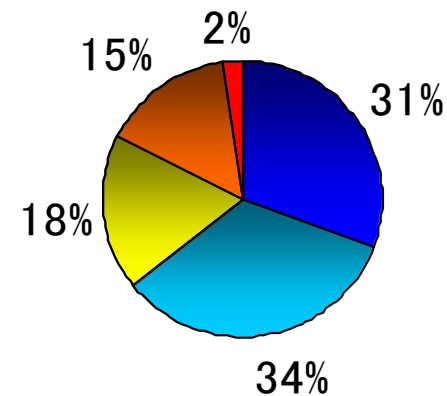
4=42票

3=32票

2=18票

1=11票

実生活にとっても役立つ



簡単に実践できる

5=81票

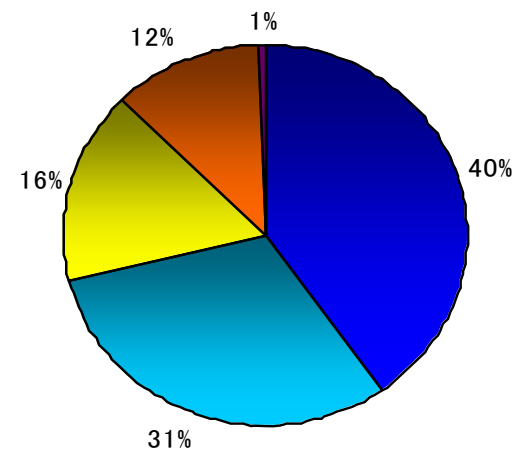
4=35票

3=29票

2=26票

1=5票

簡単に実践できる



感想や票からわかったこと

- ◆ アンケートの評価としては好評な結果
- ◆ 今回の対象者には、年齢層(学年)や性差に左右されずに楽しんでもらえた。
- ◆ ごく一部に生徒からは、おもしろがってやる劇じゃないという意見があった。
- ◆ 漠然と一番楽しかったという感想が多かった。



全体評価

2005/4/19

26

とてもおもしろかった

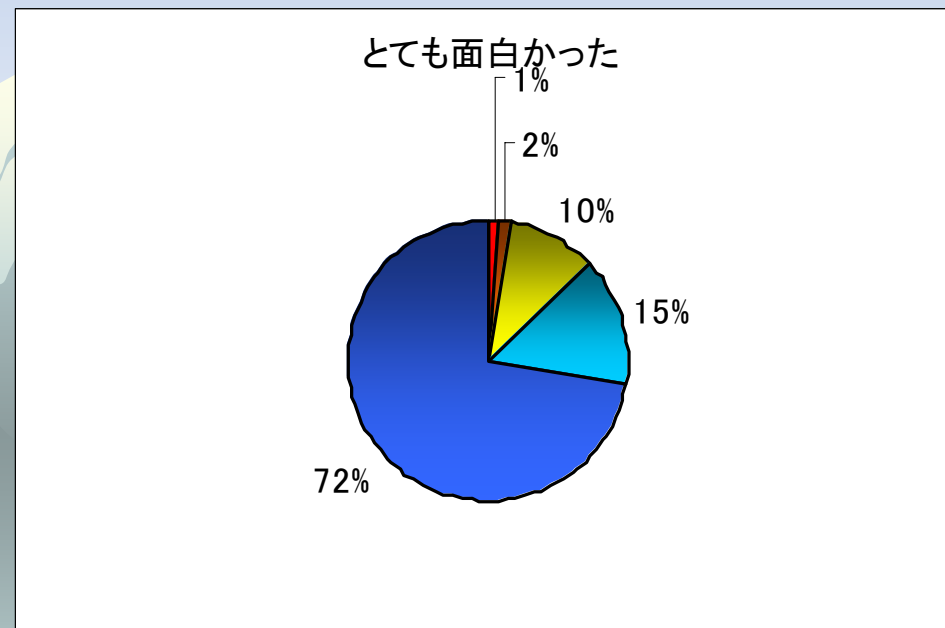
5 = 127票

4 = 26票

3 = 18票

2 = 3票

1 = 2票



とても勉強になった

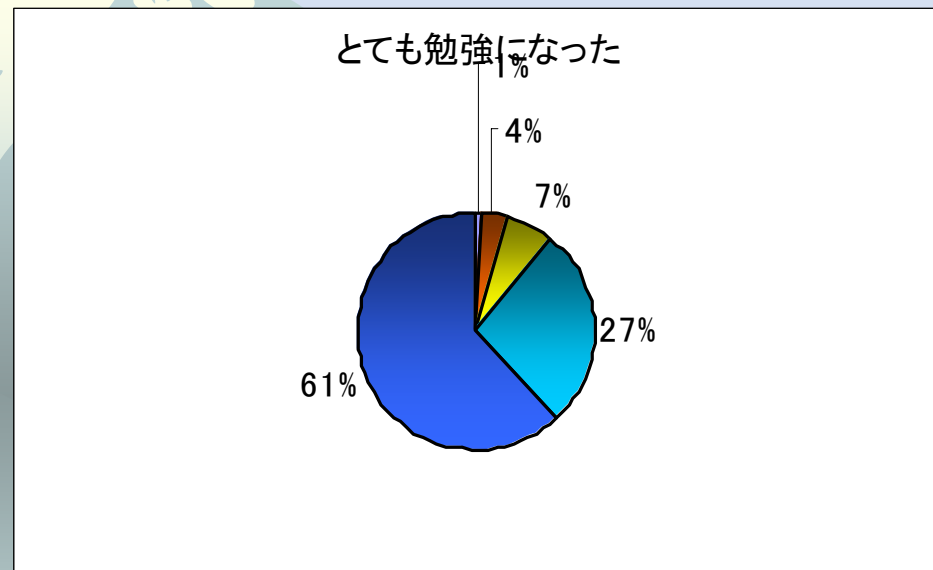
5 = 120票

4 = 53票

3 = 13票

2 = 7票

1 = 1票



実生活にとっても役立つ

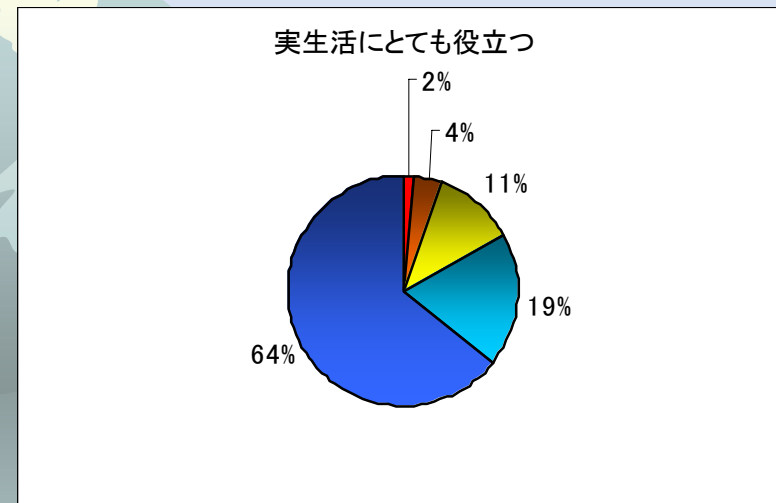
5 = 118票

4 = 35票

3 = 21票

2 = 7票

1 = 3票



簡単に実践できるか

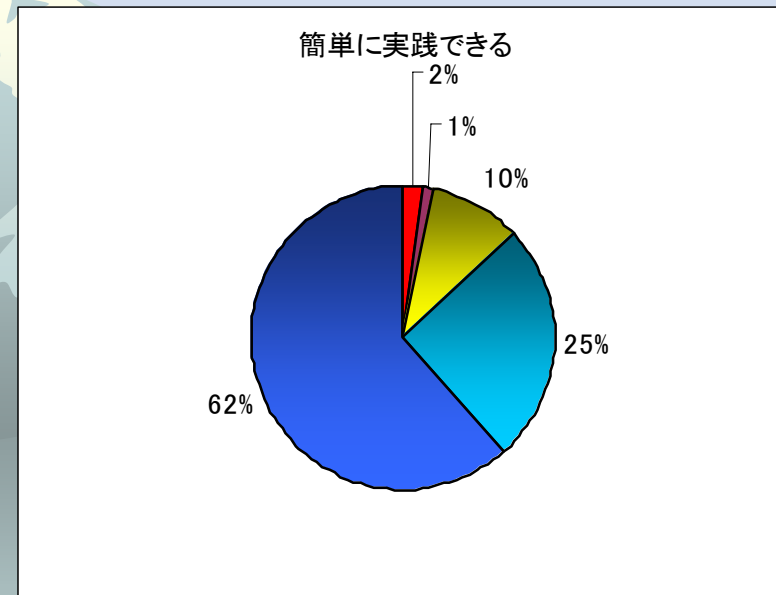
5 = 109票

4 = 45票

3 = 17票

2 = 2票

1 = 4票



感想

- ◆ 簡単にできるものが多く、一人でも人を運べることがわかった。3人なら私でもできそう(大曽根中学12歳女子)
- ◆ 171などみんなに知ってもらうことが大切で、緊急時などでの公衆電話と一般電話の違いがわかった。(大曽根中学12歳女子)
- ◆ 僕たちの調べた非常持ち出し袋よりも持つものが全然少なくて驚いた。勉強になった。(南中小学校11歳男子)
- ◆ 全体的には声がききとりずらかった。(南中小学校13歳男子)

反省点

- ◆ バラエティの色が強すぎたのかもしれない。
- ◆ 注目されている災害と接点が今回は表面上うすく、観客のニーズとは違った劇になったのかもしれない。
- ◆ 『あくまで大学生のお兄さんたちが作った劇だから』という評価があった。



この活動を通して

2005/4/19

33

さいごに



大曽根中学校: 終わりの挨拶より

A stylized illustration of Mount Fuji with a snow-capped peak. The mountain is rendered in shades of green and grey, with the peak in white. The word 'おわり' (The End) is written in large blue Japanese characters across the center of the mountain. The background is a light blue gradient sky.

おわり

2005/4/19

35